



委嘱式後の集合写真。

ポーズが物語る 熱い思い！

「わが家のセーフティリーダー」に委嘱
されました。学校内で、家庭で、地域で
自分たちができる安心・安全にかかわる
活動を1年間していきます。

今日ぼくたち平根小学校6年生は「我が家のセーフティリーダー」に委嘱（いしょく）されました。家庭で地域で学校内で、安全・安心な生活がおくれるように率先して活動していこうと思います。平根小学校の前の道路は、朝ぼくたちの登校するころには、車やトラックがとてもスピードを出して走っています。数年前は、校庭のフェンスにぶつかったり、ガソリンスタンドにつっこんでしまったりといった事故もありました。縁石はあるのですが、スピードが出ていてのりこえてしまったということを経験しました。

今度、ぼくは8月に開かれる「佐久市子ども議会」に出席します。クラスのみならず、学校や地域で改善してほしいことがないか、一緒に考えてもらいました。その中には「登校するとき横断歩道はあるけれど信号がないのでつけてほしい」「家の近くにアパートがありその曲がり角をよく通るけれどミラーがなくて曲がり角から車が見えず、お母さんが車にひかれそうになったのでミラーをつけてほしい」「学校前の信号は歩行者別なのと、信号が変わると音がなったりする。歩行者が多い道では、歩行者別や音がでる信号にしてほしい。理由は最近信号無視の車が多いから」など交通安全に関する要望が多くありました。ぼくたちは、信号をつくったり、縁石をつくったりすることはできないけれど、集団登校で下級生の安全を守っていきたいと思います。また、家でも家の人にスピードを出しすぎないことを伝えたいと思います。それらを安全のちかいとします。